

語彙表現 授業案例

ミントアプリケーションズ株式会社

2016年8月

授業で取り上げた語彙表現の定着を目的に、映画の場面での活用事例を生徒に提示する。映像付きの文脈で提示された場面の表現は、定着しやすいことが期待できる。

学年ごとの学習計画とそこで教える語彙や表現はあらかじめ決まっていることが多いので、Seleafで検索し、使いやすいものを3~5シーンほどブックマークしておく。

一度ブックマークしておくことで、長年に使い続けることができる。また、うまくできた場合には同僚と共有することもできる。

検索でヒットした一つのシーン（スキット）は20~30秒程度のもので、ある語彙表現について提示しつつ説明を加えたとしても3~5分程度あれば十分である。

映画のシーンを使うことで、英会話の臨場感や場面のリアルさが伝わりやすく、語彙表現の説明に説得力が増す。

シーンを提示するときには、教員が映画の筋をあらかじめ知っておき、必要に応じて説明できることが望ましい。

* ブックマーク機能を利用するにはライセンスによるログインが要求される。